4、具体的目標及び計画

前年度の各取り組みにより、高栄幼稚園の基本的方針は共通理解されてきていると思う。

今後、時代やニーズに合わせて、尚一層の具体的計画を立案し次代を担う子ども達の教育に取り組んで行きたい。

5、今後取り組むべき課題

課　　題	取　組　方　法
特別支援の取り組み	定期的に個人データを記録し、関連施設・機関との連携・見学を実施し共通理解の基に保育を進めていきたい。
ボランティア活動への参加	高齢者施設の慰問（元年度は 1 施設）高栄地区フェスティバルへの参加、公園のゴミ拾い等地域ボランティアへの参加を積極的に実行して行きたい。
保育の質の向上の為の取り組み	事業の取り組みを深め、よりよい本物体験を進めて行きたい。 研修会に積極的に参加、事業の取り組みを公表し更に深めて行きたい。
外国語体験・古文の素読の取り組み	保育内での取り組みは当然として時間外に英語教室（アフタースクール）を実施、職員研修も含めて実施する。 正しい日本語の発声と礼節を身につけ自分の意見を自分の声で伝えること（自立）を目的とする。
その他	職員による自己評価・保護者によるアンケートの意見を積極的に検討し、子ども達には楽しく、保護者にとっては安心して通える幼稚園である様、なお一層の努力をしていきたい。

6、学校関係者の評価

特に指摘されることは無く的確に運営されていると認められる。

7、財務状況

公認会計士の指導・監査により適性に運営されていることが認められている。